# 日頃からできること

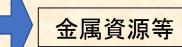
不要なものは整理することで、災害廃棄物を減らすことにつながります。 宇治市では様々なリサイクル・リユースに取り組んでおります。ぜひご利用 ください。





#### 拠点回収へ







使用しなくなった衣類やカバン、靴、ぬいぐるみ などを再使用できるよう海外へ送っています。 宇治市役所北側玄関、木幡公民館、京都中央信用 金庫木幡支店内にある回収箱に入れてください。









取ります。引き取った羽毛ふとんは、ダウ ンジャケットや羽毛ふとんに生まれかわり

まち美化推進課

また、卒業などで不要となった宇治市立中 学校の制服も引き取っており、必要とする 生徒に無償提供しております。

#### 顔の見える関係づくり

災害時、様々なインフラが途絶えたり、通信もできなくなった際に人と人と のつながりによる情報伝達が頼りになります。

地域の連携によって、災害時に大きな効果が出た事例がたくさんあります。 日頃から適度な関係を保つようにしましょう。

## こんなときは?



片付けごみの出し方は、決まってんの?

災害が起きたら、被災状況に合わせて 片付けごみの分別と出し方をホーム ページなどを通じてお知らせします。 生ごみなどの生活ごみは、一緒に出さ ないでください。



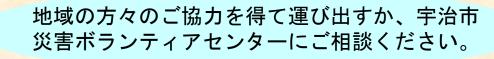
住民仮置場って、どこなん?



被災状況や被災地区に合わせて、公園などに 「住民仮置場」を開設します。普段は憩いの 場として利用する場所を廃棄物置き場として 使用しますが、ご理解ご協力お願いします。



お年寄りとか自分でごみ出すんが難しい人は、 どうすんの?



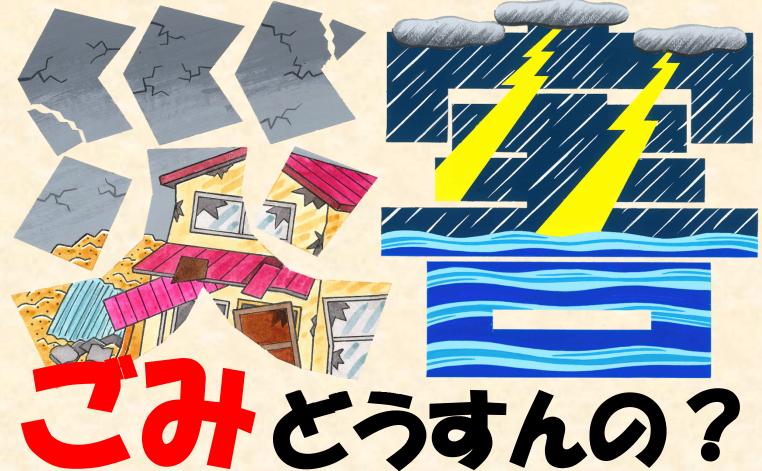


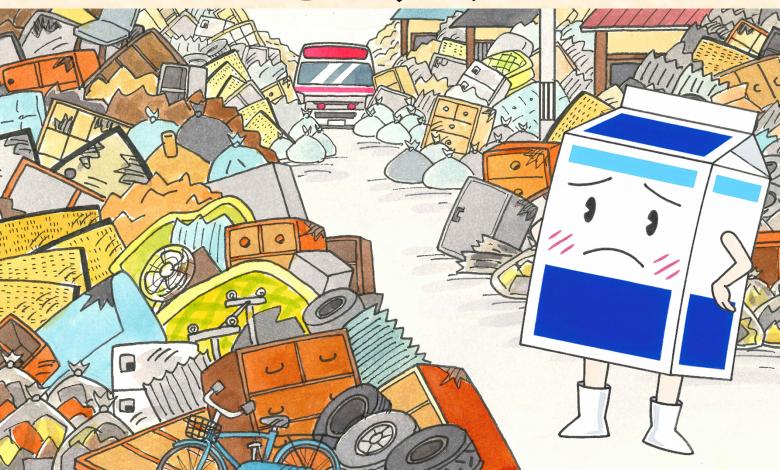
### 安心して暮らせるまちをめざして

災害が起こると、地域社会は大きなダメージを受 け、必ず混乱が発生します。そんな時に大切なの が地域の連携と「思いやり」です。日頃の備えと 「思いやり」の意識で、一刻も早い復興と生活再 建ができるまちづくりを共に目指しましょう。 宇治市まち美化推進課 0774-22-3141 (代)









災害廃棄物処理ハンドブック

災害時に出るごみを一日でも早く処理し、日常生活を取り戻すために、日ごろから知ってい ただきたいことを掲載しています。



環境省 近畿地方環境事務所

# 災害で出たごみはどのように処理するの?

生活ごみは、生ごみなどの<u>腐敗しやすいごみを優先的に収集</u>します。災害時には通常の収集ができないこともあるので、 急いで出す必要のないごみは自宅で保管してください。

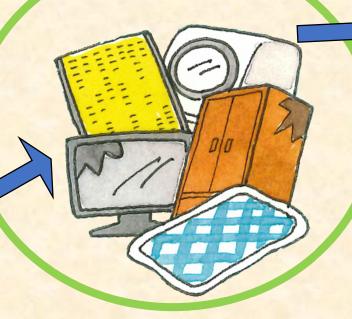
大規模な災害が発生すると家屋内からは大量の壊れた家具などが発生します。また、建物からは大量の木くずや崩れたブロックなどが発生します。これらを**災害廃棄物**といいます。

#### 被災地域

生活ごみ

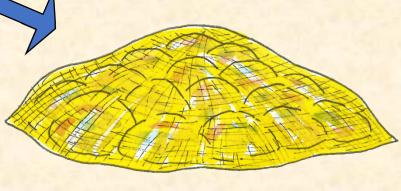


#### 片付けごみ※



※被災した自宅内を片付けることで出てくるもの

#### 日頃の収集場所



災害時は、災害廃棄物と生活ごみの分別にご理解ご協力をお願いたします。

まず、この分別をすることが早期復興の第一歩となります。

### 住民仮置場 (住民が運搬)



市治字(〇)

一次仮置場 (市が運搬) 仮置場とは、災害廃棄物を一時的に保管しておく場所のことで、公園などに設置予定です。 設置場所については、災害の状況に応じてお知らせします。



道路脇などに積み上げると緊急 車両の通行を妨げることがあり ます。

災害廃棄物は可能な限り、<u>仮置</u> 場へ出してください。

#### リサイクル・埋立



# 災害廃棄物は分別して仮置場へ

災害廃棄物は想像以上に発生します。

分別することで処理期間が短 縮できます。

また、悪臭や害虫、火事の発生を抑制できます。



## 住民仮置場での分別例

具体的な分別・出し方については、災害の状況に応じて お知らせします。





孫電等 📗

コンクリートがら

その他の家電

建物の解体に伴う廃棄物の処理についてはマニュアルを参照してください。